

項目	内容
名称	ゴールデンシール、ヒドラスチス、カナダヒドラスチス、カナダヒドラスチス [英]Goldenseal、Yellow puccoon、Orangeroot、Chinese goldenseal、Eye balm [学名]Hydrastis canadensis L.
概要	ゴールデンシールは、北米やカナダが原産の小型多年生草本。30 cm程に生育する直立した茎を持ち、根茎は地下に水平状に分枝する。日本では、根茎は「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に分類される。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴールデンシール (カナダヒドラスチス) 根茎：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・ イソキノリンアルカロイド (ベルベリン (berberine) (0.5~6%)、ヒドラスチン (hydrastine) (1.5~4%)、ベルベラスチン (2~3%)、カナディン (canadine)、メコニン)、揮発油、樹脂など。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴールデンシール、抽出物、ゴールデンシール含有製品中のヒドラスチンとベルベリンをHPLC-UV法 (波長：230 nm) にて分析した報告がある (PMID:18727526) (PMID:11458331) (PMID:12836791)。

有効性		
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。	
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。	
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。	
ヒト 生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。	
で 脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。	
の 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。	
評価 骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。	
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館</p> <p>(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ</p> <p>(34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一</p> <p>(PMID:11458331) J Pharm Sci. 2001 Jul;90(7):817-22.</p> <p>(PMID:14677798) J Toxicol Clin Toxicol. 2003;41(6):865-7.</p> <p>(PMID:17585008) Clin Pediatr (Phila). 2007 Nov;46(9):831-4.</p> <p>(PMID:15900287) Clin Pharmacol Ther. 2005 May;77(5):415-26.</p> <p>(PMID:17495878) Clin Pharmacol Ther. 2008 Jan;83(1):61-9.</p> <p>(PMID:18214849) Mol Nutr Food Res. 2008 Jul;52(7):755-63.</p> <p>(PMID:17658211) Food Chem Toxicol. 2007 Dec;45(12):2359-65.</p> <p>(PMID:17611934) Planta Med. 2007 Jul;73(8):731-41.</p> <p>(PMID:17079360) Drug Metab Dispos. 2007 Feb;35(2):240-5.</p> <p>(PMID:12836791) J Am Pharm Assoc (2003). 2003 May-Jun;43(3):419-23.</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)</p> <p>(74) Herbs & Natural Supplements : An Evidence-based Guide 4th.ed</p> <p>(81) Herbal Medicines Third edition (Pharmaceutical Press)</p> <p>(101) National Toxicology Program. 2010; NTP TR-562.</p> <p>(PMID:20218935) Xenobiotica. 2010 Apr;40(4):245-54</p> <p>(PMID:18727526) JAOAC Int. Jul-Aug 2008;91(4):694-701.</p> <p>(PMID:14551183) J Clin Pharmacol. 2003 Nov;43(11):1283-8.</p>	